

平成20年2月19日

各 位

日鐵溶接工業株式会社
日鐵住金溶接工業株式会社

合併に関するお知らせ

日鐵溶接工業株式会社（株主構成：新日本製鐵株式会社100%、以下「日溶工」という）と日鐵住金溶接工業株式会社（株主構成：日溶工66.6%・株式会社住友金属小倉33.4%、以下「日住溶工」という）は、下記のとおり、平成20年4月1日を効力発生日として日住溶工を存続会社とする合併を実施することを、本日開催の両社の取締役会において決定いたしましたので、ここにお知らせいたします。

記

1. 合併の目的

日住溶工は、平成14年7月1日、日溶工と住金溶接工業株式会社（同社はその後日住溶工株式を株式会社住友金属小倉（以下「住金小倉」）に譲渡して解散）が事業基盤の一層の強化を図る為に、両社の溶接材料事業および溶接機器事業を統合し設立されました。

設立後、生産体制の効率化等様々な体質強化策を推進したことに加え、昨今の需要拡大も重なり、経営状況・財務体質はこれまでに一定の改善を見たところであります。

一方、日溶工は、プラズマレーザー事業およびオプト（金属管光ファイバ）事業並びに土地信託事業を継続展開してまいりましたが、平成18年6月に土地信託事業を他社に譲渡し事業の集中化も進めてきております。

これらの状況を踏まえ、管理部門業務の効率化、人材や資金をはじめとする経営資源の効率的活用、また、新日本製鐵株式会社（以下「新日鐵」）および住金小倉並びに住友金属工業グループとの連携関係の一層の強化によって更なる事業価値の向上を図ることを目的として、この度合併を行うことを決定した次第であります。

日溶工および日住溶工両社がこれまで展開してまいりました事業については、合併後も日住溶工にて継続してまいります。各事業においてこれまで需要家の信頼を勝ち得てきたブランド商品を今後とも安定的に供給し、更なるご要望に十分にお応えすべく努力してまいります。

2. 合併の要旨

(1) 合併予定日（効力発生日） 平成20年4月1日

(2) 合併方式

日住溶工を存続会社とし、日溶工を消滅会社とする吸収合併方式によります。

(3) 合併後の株主構成

新日鐵 80%

住金小倉 20%

3. 合併当事会社の概要

(1) 日溶工（消滅会社）

- ①商号 日鐵溶接工業株式会社
- ②株主構成 新日鐵 100%
- ③事業内容 プラズマ溶接機器・レーザー溶接機器等の機器事業、
オプト（金属管光ファイバ）事業
- ④本社所在地 東京都中央区
- ⑤代表者 中村皓一

(2) 日住溶工（存続会社）

- ①商号 日鐵住金溶接工業株式会社
- ②株主構成 日溶工 66.6% 住金小倉 33.4%
- ③事業内容 溶接材料事業、溶接機器事業
- ④本社所在地 東京都中央区
- ⑤代表者 中村皓一

4. 合併後の状況

商号 (英文商号)	日鐵住金溶接工業株式会社 (Nippon Steel & Sumikin Welding Co., Ltd.)
本店所在地	東京都中央区
代表者	中村皓一
資本金	21億円
発行済株式総数	66,800株
株主構成	新日鐵 80% 住金小倉 20%
決算期	3月
従業員数	560名程度（見込み）

以 上

<お問い合わせ先>

日鐵溶接工業株式会社・日鐵住金溶接工業株式会社
参与管理部長 白石勉
電話番号 (03) 3524-3360